

豊橋ちぎり寮 小さな窓

平成31年2月号 豊橋ちぎり寮 豊橋市高師町字北原1-107 TEL 0532-61-0117

「気持ちを伝えること」

世間で大流行したインフルエンザも少しずつ落ち着き、2月に入ってからは、本寮の利用者さんも元気に過ごすことができています。感染の拡大のためにお休みしていた日中活動やクラブ活動なども通常通りに行うことができ、毎日の生活に活気がみられています。

先日、ドライブクラブに参加した利用者さんが、数日たった日に運転したスタッフへ「ドライブありがとう」と言っていました。久しぶりのドライブで、とても楽しかったのだと思います。「楽しかったな。また行きたいな」と思う気持ちを「ありがとう」という言葉で伝える利用者さんを見て、とても温かな気持ちになりました。利用者さんの中には笑顔になったり、少し興奮したりして楽しい、嬉しい気持ちを伝える方もいます。いろいろな伝え方がありますが、気持ちを表現するということが大切だと思います。スタッフはその表現を見落とさないように利用者さんと関わり、見守り、またいろいろな気持ちが芽生えるような活動ができるように、毎日の生活を充実させる取り組みをしていきたいと思っています。

副寮長 福島美知子



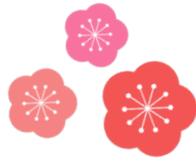
節分茶会



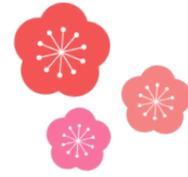
立春の前日となる2月3日の節分に豆まきを行いました。鬼の登場に「鬼は外、福は内」の掛け声と共にみんなで豆を投げて今年の災いを追い払いました。

その後、茶会を行いお茶とお饅頭をいただきました。茶道クラブの利用者さんがお茶やお饅頭を運ぶなど、お手前を披露しました。





茶道クラブ



月に2回程、茶道クラブの活動があります。先生が来寮されお手前を教えてくださいました。
みなさん積極的に取り組み、定期的な茶会で成果を披露しています。



カラオケ大会

ぼくらのアート展の作品が
中日新聞に載りました！

2月12日にカラオケ大会を行いました。
好きな曲や得意な曲を披露し、他の利用者さんの歌も
聴いたりして楽しい時間を過ごしました。



「いつもかよう
喫茶店からの風景」



作品の制作方法など掲載されました。

ありがとうございました！

- 【寄 付】 ・(有) サンヨウ様 ・丸敬 mikkabi 様 ・千賀商店様 ・篠宮様
- 【ボランティア】 ・福祉レクリエーションつくし様